

家主・管理会社支援サービス

キーパーズ

キーパーズ（愛知県刈谷市）は入居者死亡時に遺族や物件オーナー、管理会社に代わって荷物の搬出や部屋の清掃を行う遺品整理専門会社。

オーナーや管理会社にとって物件内での入居者死亡は、物件の価値下落など経済的負担もさることながら、精神的な動揺も大きいという。また頻繁におきることではないため、管理会社

にも経験を持つ人員や対応マニュアルなどがない場合が多い。初期対応を誤ると、物件全体のイメージダウンや、遺族とのトラブル、清掃などに多額の費用がかかることもある。

入居者死亡 その時に

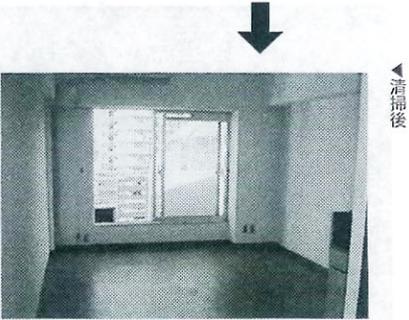
「入居者死亡という、最もつらい事態が起きてしまった時こそ、より細かなサービスが必要になるはず」とキーパーズを設立した吉田太一社長は語る。これまでにおよそ1万件の遺品整理を行ってきた同社では遺族や管理会社に代わって遺品の整理だけでなく部屋の清掃、亡くなった入居者の供養や葬儀業者の紹介も行っている。

入居者死亡と一口に言ってもさまざまで、荷物の搬送だけでなく病院内での病死から物件内での自殺まで多岐にわたる。なかでも最もトラブルになりやすいのが単身入居者の孤独死。同社によせられる相談や依頼の9割がこうした変死に分類されるケースだ。

発見が遅れた場合、夏場なら2日もあれば死臭が発生するとい、冬場でもストーブや電気カーペットなどの状況により腐敗が進むことも多いという。他の入居者に臭いやその原因が何なのか知られてしまうと、物件の



不測事態発生時に24時間対応 整理、清掃、供養を行う専門会社



ケースにより異なるが消臭にかかる費用はおよそ35万円ほど。

発見遅れると 悲惨な現場も

「布団や絨毯を通り越して床に真っ黒なシミがつくほど放置された遺体や、ストーブの熱でヘッド口状になった遺体など状況はさまざまです。また、首つり自殺の場合も放置が進むと遺体から流れでた分泌物で床に血溜まりができていることもあります」（吉田社長）

こういったケースの場合、たとえ入居者の保証人や家族に連絡がとれたとしても精神的負担の大ききから遺品整理などが行えないことも多い。初期対応を誤ると後に原状回復費や事故物件に対する保証費用、貴重品の所在などでトラブルにつながる



がることもある。同社では専門業者としてその仲裁に入ることもあるという。

必要性増す 社会的背景

「オーナーや管理会社は事故物件にされたといった怒りの感情は抑えて、遺族の悲しみを理解することが重要」と話す。遺族にこういった会社がありますよと紹介していただければ、解決のためにキーパーズでできる限りの対応をいたします」（吉田社長）

同社は現在、名古屋本社に加え東京、大阪、福岡吉田社長は語っている。

岡の全国4カ所に事業所を設置、日本全国でサービスを行っている。

現在のところ日本では「孤独死」の明確な定義はなされていない。

そのため正確な統計は存在しないが今後、独居老人の増加が予想されることや20代・30代の死亡原因で現在最も多いのは自殺である我が国の社会的背景から、専門知識をもった同社の存在がますます重要になるはずだと



キーパーズ（愛知県刈谷市）吉田太一社長

ももとは大阪で運送業を営んでいた吉田が会社設立のきっかけとなった。

ある時、荷物を引き取りに行った際に、指定された配達先がバラバラであることに疑問を感じ聞いてみると依頼は遺族による遺品整理だった。振り返ってみると今までも明かされずこのようなケースがあった。

「天国」へのお引越し

依頼現場にはスーツで駆けつけ、見積もりを書類で提出する。遺族が期待してないことも。当初は人の死を商売にすることに自責があったが、遺族から感謝されるたびにその気持ちはいい。そう語ると「我々の仕事は天国へのお引越しのお手伝い、そう思っています」